



ワイヤレスヘッドホン

Wireless Headphones

CASQUE D'ÉCOUTE SANS FIL

БЕСПРОВОДНЫЕ НАУШНИКИ

无线耳机

無線耳機

# YH-WL500

取扱説明書

Owner's Manual

Benutzerhandbuch

Mode d'emploi

Manuale di istruzioni

Gebruikershandleiding

Manual de instrucciones

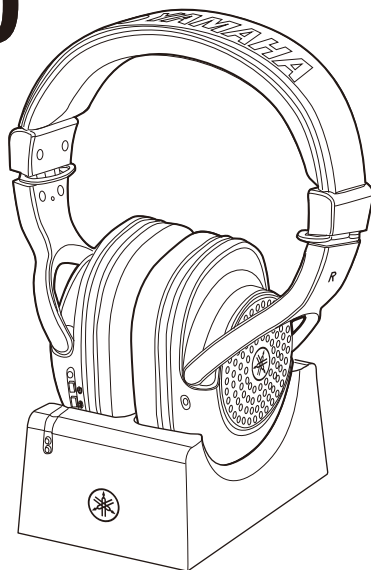
Manual do Proprietário

Руководство пользователя

使用说明书

使用説明書

사용설명서



「安全上のご注意」（3ページ）を必ずお読みください。

Make sure to read the "PRECAUTIONS" on page 4.

Lesen Sie unbedingt die „VORSICHTSMASSNAHMEN“ auf Seite 4.

Assurez-vous de lire "PRÉCAUTIONS D'USAGE" à la page 4.

Assicurarsi di leggere le "PRECAUZIONI" a pagina 4.

Lees de "VOORZICHTIG" op pagina 4.

Asegúrese de leer "PRECAUCIONES" en la página 4.

Certifique-se de ler "PRECAUÇÕES" na página 4.

Обязательно прочтите разделы «ПРАВИЛА ТЕХНИКИ БЕЗОПАСНОСТИ» на стр. 4.

务请阅读第4页“注意事项”。

請務必詳閱第4頁的「注意事項」。

4 페이지의 “안전 주의사항” 을 반드시 읽어 주십시오.

JA

EN

DE

FR

IT

NL

ES

PT

RU

ZH-CN

ZH-TW

KO

日本語

English

Deutsch

Français

Italiano

Nederlands

Español

Português

Русский

简体中文

繁體中文

한국어

# FCC INFORMATION (U.S.A.)

## 1. IMPORTANT NOTICE: DO NOT MODIFY THIS UNIT!

This product, when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC requirements. Modifications not expressly approved by Yamaha may void your authority, granted by the FCC, to use the product.

**2. IMPORTANT:** When connecting this product to accessories and/or another product use only high quality shielded cables. Cable/s supplied with this product **MUST** be used. Follow all installation instructions. Failure to follow instructions could void your FCC authorization to use this product in the USA.

**3. NOTE:** This product has been tested and found to comply with the requirements listed in FCC Regulations, Part 15 for Class "B" digital devices. Compliance with these requirements provides a reasonable level of assurance that your use of this product in a residential environment will not result in harmful interference with other electronic devices. This equipment generates/uses radio frequencies and, if not installed and used according to the instructions found in the users manual, may cause interference harmful to the operation of other elec-

tronic devices. Compliance with FCC regulations does not guarantee that interference will not occur in all installations. If this product is found to be the source of interference, which can be determined by turning the unit "OFF" and "ON"; please try to eliminate the problem by using one of the following measures:

- Relocate either this product or the device that is being affected by the interference.
- Utilize power outlets that are on different branch (circuit breaker or fuse) circuits or install AC line filter/s.
- In the case of radio or TV interference, relocate/reorient the antenna. If the antenna lead-in is 300 ohm ribbon lead, change the lead-in to co-axial type cable.

If these corrective measures do not produce satisfactory results, please contact the local retailer authorized to distribute this type of product. If you cannot locate the appropriate retailer, please contact Yamaha Corporation of America, 6600 Orangethorpe Ave., Buena Park, CA90620, USA.

The above statements apply **ONLY** to those products distributed by Yamaha Corporation of America or its subsidiaries.

(529-M04 FCC class B YCA 01)

## COMPLIANCE INFORMATION STATEMENT (Supplier's declaration of conformity procedure)

Responsible Party : Yamaha Corporation of America  
Address : 6600 Orangethorpe Ave. Buena  
Park Calif. 90620  
Telephone : 714-522-9011  
Type of Equipment : Wireless Headphones  
Model Name : YH-WL500

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to two following conditions:  
1) this device may not cause harmful interference, and  
2) this device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

(529-M02 FCC sdoc YCA 01)

## IMPORTANT

Please record the serial number of this unit in the space below.

**Model**

---

**Serial No.**

---

This serial number is located on the bottom or rear of the unit.  
Retain this Owner's Manual in a safe place for future reference.

This applies only to products distributed by  
YAMAHA CORPORATION OF AMERICA.

(Ser.No)

# 安全上のご注意

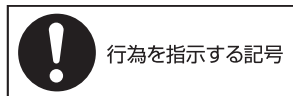
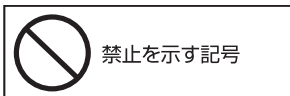
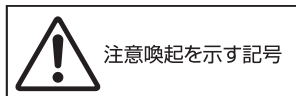
ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

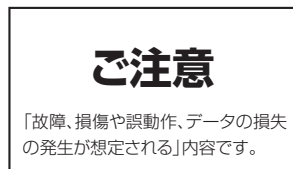
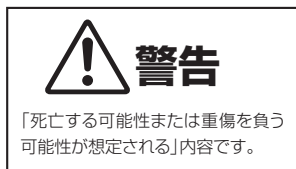
## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



## ■ 「警告」「注意」「ご注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



### 電源



禁止

USB ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、USB ケーブルに重いものをのせない。USB ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。



禁止

雷が鳴っているときは、本製品や電源プラグに触らない。感電の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流100Vで使用する。エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因になります。



必ず実行

USB 電源アダプターは、必ず付属のものを使用する。火災、やけど、または故障の原因になります。



必ず実行

USBケーブル/プラグは、必ず付属のものを使用する。また、付属のUSBケーブル/プラグをほかの製品に使用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。



必ず実行

電源プラグを定期的に確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

ショートして火災や感電の原因になります。



必ず実行

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む。

差し込みが不十分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積したりして火災ややけどの原因になります。



必ず実行

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。



禁止

たこ足配線をしない。

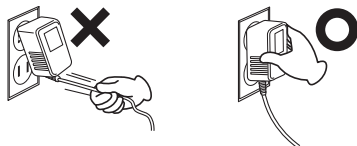
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、USBケーブルを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

USBケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

火災や故障の原因になります。

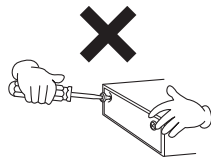
## 分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理や交換できる部品はありません。



## 水に注意



禁止

浴室や雨天時の屋外など湿気が多いところや水がかかるところで使用しない。

- 本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- USB電源アダプターは、室内専用のため屋外では使用しない。

内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

## 火に注意



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

## ワイヤレス機器



禁止

- 医療機器の近くなど、電波の使用が制限された区域で使用しない。
- 心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から15cm以内で使用しない。

本製品が発生する電波により、動作に影響があるおそれがあります。

## (リチウムイオン) 電池



禁止

製品を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、失明や化学やけどなどのおそれがあります。



禁止

製品を火の中に入れない。

破裂により、火災やけがの原因になります。



禁止

製品を日光や火のような高温に晒さない。

破裂により、火災やけがの原因になります。



禁止

製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。

火災、感電、故障の原因になります。



禁止

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



禁止

製品を気圧が極端に低い場所に置かない。

内蔵している電池が破損する可能性があります、火災やけがの原因になります。



必ず実行

電池の充電のしかたについては、電池のマニュアルを必ず読み、記載されている内容に従う。

従わない場合、火災、発熱、破裂、故障の原因になる可能性があります。

## 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- USB電源アダプター/プラグが破損した場合
- USBケーブルが破損した場合
- 製品から異常なおいみや煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または「保証書掲載チラシ」記載のヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

# 注意

## 設置



禁止

不安定な場所や振動の多い場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたたりする原因になります。

## 接続



必ず実行

ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ずすべての機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴覚障害または機器の損傷の原因になります。

## 取り扱い



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様やほかの方々けがをしたたりする原因になります。



禁止

小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。



禁止

大きな音量で長時間使用しない。聴覚障害の原因になります。特にヘッドホンを使用する場合はご注意ください。万一、聴力低下や耳障りを感じた場合は、専門の医師にご相談ください。



必ず実行

ヘッドホンがお肌に合わないときはすぐに使用を中止する。

使用を続けると、炎症やかぶれの原因になります。



必ず実行

本製品をお手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電の原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ずすべての接続ケーブルを外した上で行う。ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々けがをしたたりするおそれがあります。

## (リチウムイオン) 電池



必ず実行

指定された充電器で充電する。指定外の充電器での充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障の原因になります。



必ず実行

指定された充電温度内で充電する。範囲外の温度での充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障の原因になります。

## ご注意

### ■ 本製品の充電機能について

本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。



本製品の内蔵リチウムイオン電池は消耗品です。より長持ちさせるために、次の点にご注意ください。

- 長期間使用しなかった場合、充電時間が長くなる場合があります。
- 長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。
- この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。この製品を廃棄する場合は、ヤマハ修理ご相談センターにご相談ください。

### ■ 本製品の取り扱いについて

- 使用環境により、強い電波の影響を受けると、まれに楽器が誤動作することがあります。
- 使用後は、必ず電源を切りましょう。  
[⏻](電源キー)でスイッチを切った状態(電源LEDが消えている/充電LEDが消えている)でも微電流が流れています。[⏻](電源キー)でスイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ■ 本製品のお手入れについて

お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

## お知らせ

### ■ 記載内容について

- 本書は本製品をお使いになる方を対象とした取扱説明書です。
- 本書に掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

### ■ 商標などについて

本書に使用する商標は、次のとおりです。

#### Bluetooth®

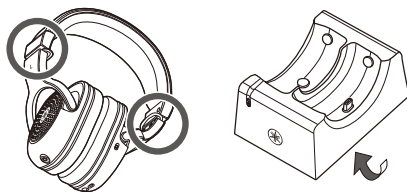
- **Bluetooth®**のワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、以下のイラストの位置にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

#### 機種名

#### 製造番号



(bottom\_ja\_02)

# 目次

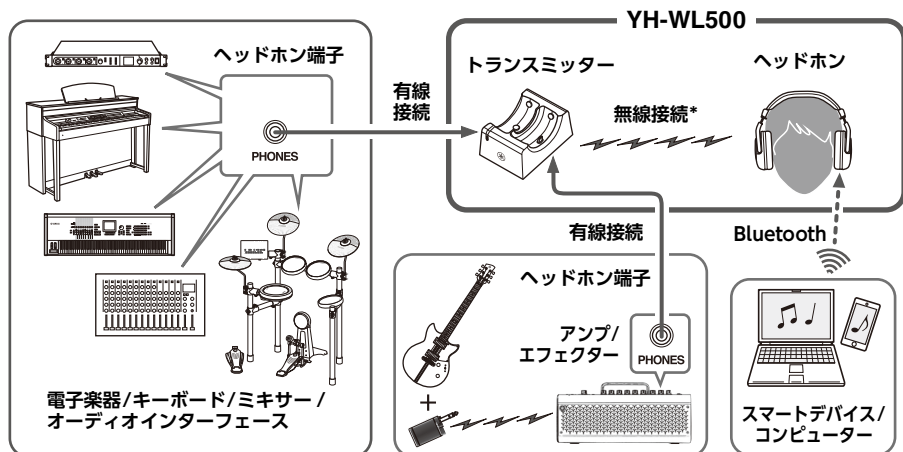
<b>安全上のご注意</b> .....	<b>3</b>
ご注意 .....	7
お知らせ .....	7
<b>本製品の概要</b> .....	<b>9</b>
本製品の特長 .....	9
同梱品一覧 .....	9
各部の名称 .....	10
<b>ご使用前の準備</b> .....	<b>11</b>
トランスミッターとお手持ちの機材を有線接続する .....	11
電子楽器 / オーディオインターフェースと接続する場合 .....	11
ギターアンプと接続する場合 .....	11
電源アダプターを接続する .....	12
ヘッドホンを充電する .....	12
<b>基本的な使い方</b> .....	<b>13</b>
ヘッドホンを装着する .....	13
音量を調節する .....	13
音声入力を確認する .....	13
バッテリーの残量を確認する .....	14
ヘッドホンの使用を終了する .....	14
ヘッドホンを有線で使用する .....	14
<b>もっと進んだ使い方</b> .....	<b>15</b>
Bluetooth 機器と同時に使用する .....	15
Bluetooth 機器を登録する .....	15
Bluetooth 機器と接続する .....	16
Bluetooth 機器との接続を解除する .....	17
ヘッドホンを増設する .....	17
<b>こんなときは</b> .....	<b>18</b>
<b>資料</b> .....	<b>20</b>
主な仕様 .....	20
主な操作一覧 .....	21
主な音声ガイド / LED 表示一覧 .....	21
音声ガイド .....	21
LED 表示 .....	22



# 本製品の概要

## 本製品の特長

本製品は、電子楽器/ギターアンプ/オーディオインターフェイスなどのヘッドホン端子とトランスミッターのインプット端子とを接続してローレイテンシー（低遅延）で無線接続を可能にするワイヤレス型ヘッドホンです。Bluetooth接続も同時にできるので、スマートデバイスなどの音楽を聞きながら演奏することもできます。



\*2.4GHz帯での弊社独自の無線方式採用により低遅延を実現しています。ヘッドホンをトランスミッターから外すだけで自動的に無線チャンネルが設定されます。

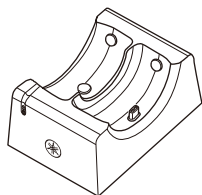
## 同梱品一覧

以下のものが同梱品として揃っていることを確認してください。

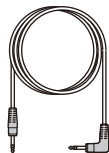
ヘッドホン



トランスミッター



3.5 mmステレオミニプラグケーブル(2 m)



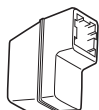
オーディオ変換プラグ  
(ステレオミニジャック  
→ステレオ標準プラグ)



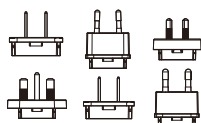
取扱説明書(本書)



USB電源アダプター



アタッチメントプラグ×6



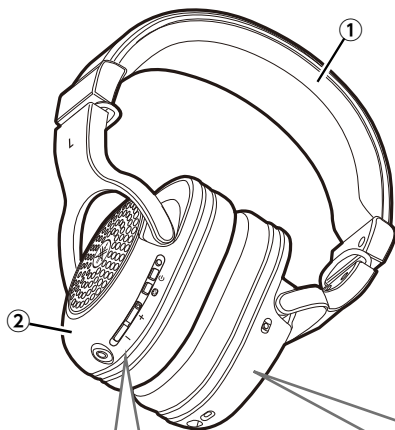
\*使用エリアの電源コンセントの形状に合わせて選択してください。

USBケーブル  
(50 cm/タイプA→タイプC)



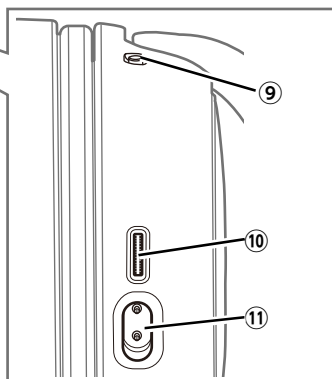
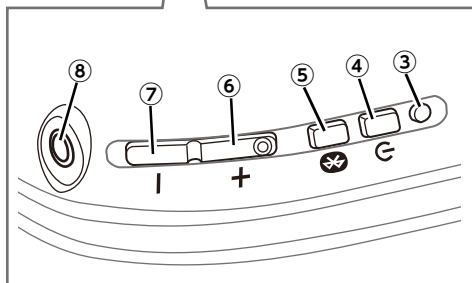
## 各部の名称

### ヘッドホン

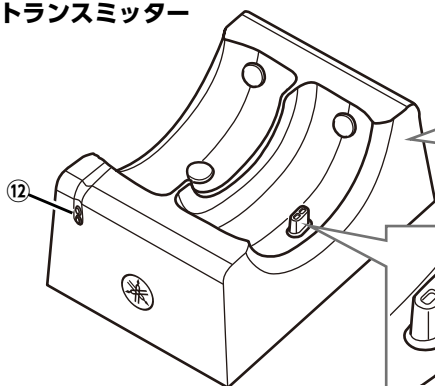


- ① ヘッドバンド
- ②ハウジング
- ③ 電源LED
- ④ 電源キー
- ⑤ Bluetoothキー
- ⑥ +キー
- ⑦ -キー
- ⑧ 有線入力端子
- ⑨ 充電LED
- ⑩ USB充電端子
- ⑪ コネクター A

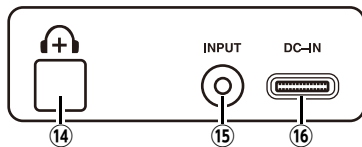
トランスミッターのコネクター Bと接続します。



### トランスミッター



背面



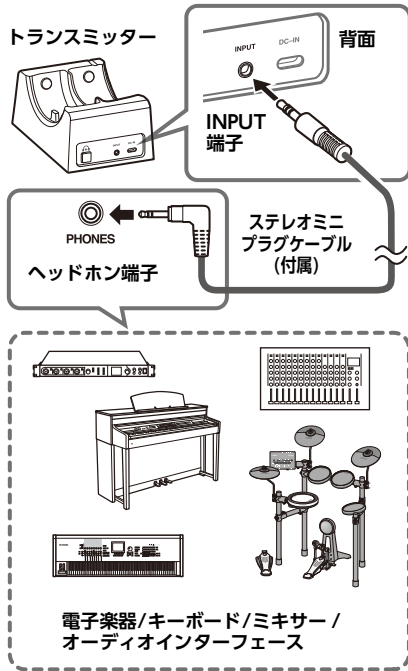
- ⑫ ステータスLED
- ⑬ コネクター B
- ⑭ 追加キー
- ⑮ インプット端子
- ⑯ DC IN

# ご使用前の準備

## トランスミッターとお手持ちの機材を有線接続する

使用する前に、お手持ちの電子楽器/ギターアンプ/オーディオインターフェースなどのヘッドホン端子とトランスミッターのINPUT端子(ステレオミニジャック)とを、付属のステレオミニプラグケーブルで有線接続します。

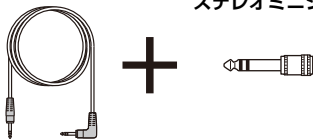
### 電子楽器/オーディオインターフェースと接続する場合



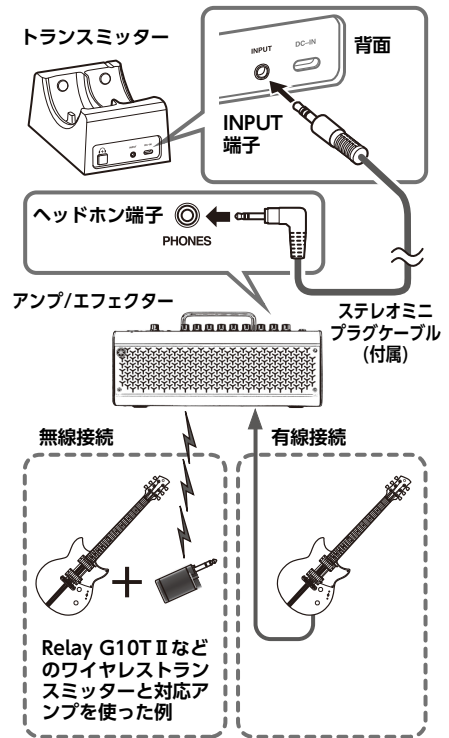
お手持ちの機材のヘッドホン端子の形状に応じて付属のオーディオ変換プラグをお使いください。

3.5 mmステレオ  
ミニプラグケーブル

オーディオ変換プラグ  
(ステレオ標準プラグ→  
ステレオミニジャック)



### ギターアンプと接続する場合



#### NOTE

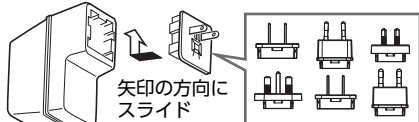
- トランスミッターとの接続に市販のステレオミニプラグケーブルを使う場合には、抵抗が入っていないものをご使用ください。

## 電源アダプターを接続する

1. 使用エリアの電源コンセントの形状に合ったアタッチメントプラグを、USB電源アダプターに装着します。

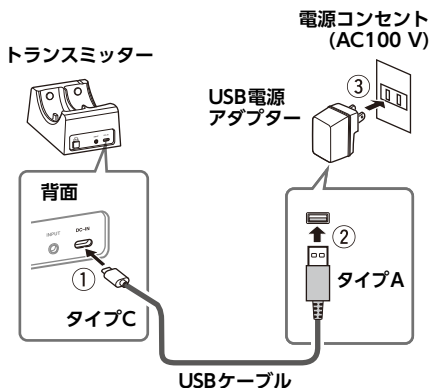
USB電源  
アダプター

アタッチメントプラグ



詳しくは同梱の「アタッチメントプラグ対応表」をご参照ください。

2. 図の手順でUSB電源アダプターを接続します。



### 警告

- USBケーブルは必ず付属のものをお使いください。
- アタッチメントプラグが外れるタイプのUSB電源アダプターは必ずアタッチメントプラグを装着した状態で使用、または保管してください。アタッチメントプラグ部分だけをコンセントに差し込むと、感電や火災の原因になります。
- アタッチメントプラグが外れた場合は、内部の金属部分に触れないよう注意して、カチッと音がするまで完全に差し込んでください。また異物が入らないようご注意ください。感電やショート、故障の原因になります。

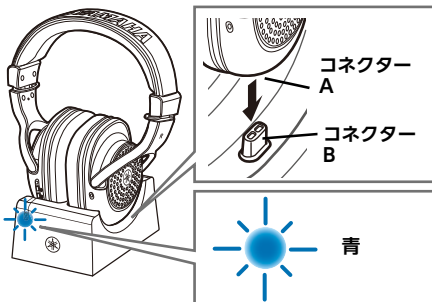
### NOTE

- USB電源アダプターを外すときは、手順①～③を逆の順番で行ってください。

## ヘッドホンを充電する

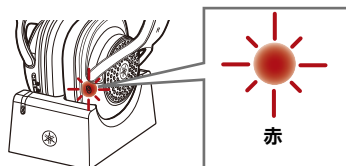
使用する前にヘッドホンを充電します。

1. ヘッドホンをトランスミッターにセットします。  
このとき、ヘッドホンのコネクターAをトランスミッターのコネクターBにはめ込みます。



ヘッドホンが正しくセットされると、トランスミッターのステータスLEDが青色に点滅した後に青色に点灯します。  
ステータスLEDが青く点灯しない場合は、トランスミッターのコネクターBがヘッドホンのコネクターAに正しくはめ込まれているか確認してください。

2. ヘッドホンの充電LEDが赤色に点灯していることを確認します。



充電LEDが赤色に点灯すると、充電が開始されます。充電が完了すると、充電LEDの赤色が消灯します。既にヘッドホンが満充電の場合には充電LEDは点灯しません。

以上で準備は完了です。

### NOTE

- 付属のUSBケーブル以外をお使いの場合、充電できないことがあります。
- トランスミッターにセットする代わりに、付属のUSBケーブルとUSB電源アダプターを直接ヘッドホンに接続して電源コンセントにつないでも充電できます。
- 充電中は、すべてのボタン操作ができなくなり、無線接続は解除されます。

# 基本的な使い方

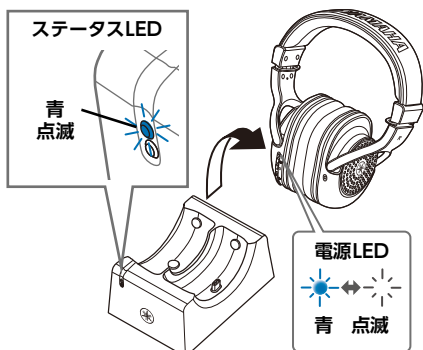
## ヘッドホンを装着する

1. トランスミッターと接続しているお手持ちの機材側の電源を入れます。

このとき、機材側の音量は上げておきます。

2. 充電済のヘッドホンをトランスミッターから外します。

トランスミッターのステータスLEDとヘッドホンの電源LEDが青色に点滅して無線チャンネルが自動で設定されます。接続が完了すると「Pairing Successful (ペアリングサクセスフル)」の音声ガイドが流れヘッドホンの電源LEDが青色に点灯します。



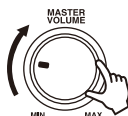
トランスミッター

3. ヘッドホンを装着します。

L(左)とR(右)のマークを確認して正しく装着してください。

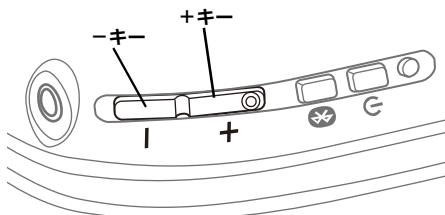


4. お手持ちの機材を適切な音量に調節します。



## 音量を調節する

次のようにしてヘッドホンの音量を調節します。



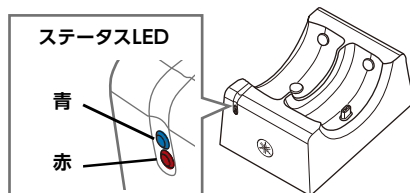
- 音量アップ：+キーを押す。
- 音量ダウン：-キーを押す。
- 音量連続アップ：+キーを押したままにする。
- 音量連続ダウン：-キーを押したままにする。

### NOTE

- 音量が最大に達すると、ピーブ音が鳴ります。

## 音声入力を確認する

本製品は、トランスミッターのステータスLEDで音声入力の状態をお知らせします。



赤色に点灯した場合は音声入力過大の状態です。トランスミッターへ有線接続したお手持ちの機材側の音量を下げてください。

## バッテリーの残量を確認する

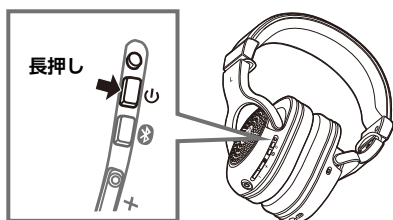
本製品は、ヘッドホンを使用しているとき、音声で内蔵バッテリーの残量をお知らせします。

### ■ 音声

- Battery Low (バッテリー・ロー) : バッテリー残量低下

## ヘッドホンの使用を終了する

1. ヘッドホンの電源キーを長押しして電源をオフにします。

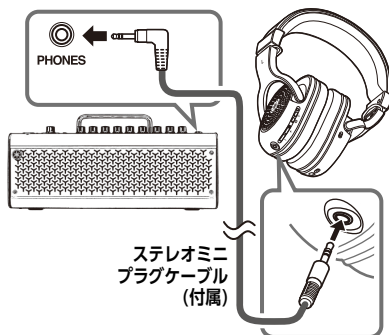


2. ヘッドホンをトランスミッターにセットして充電します。(12ページ)

## ヘッドホンの有線で使用する

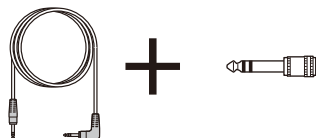
本製品は、直接お手持ちの機器と接続することで、電源不要の有線接続ヘッドホンとしても使用できます。

1. ヘッドホンの電源キーを長押しして電源をオフにします。
2. お手持ちの機材の音量を下げます。
3. ヘッドホンの有線接続端子とお手持ちの機器のヘッドホン端子とを付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルで接続します。



4. お手持ちの機材を適切な音量に調節します。

お手持ちの機材のヘッドホン端子の形状に応じて付属のオーディオ変換プラグをお使いください。



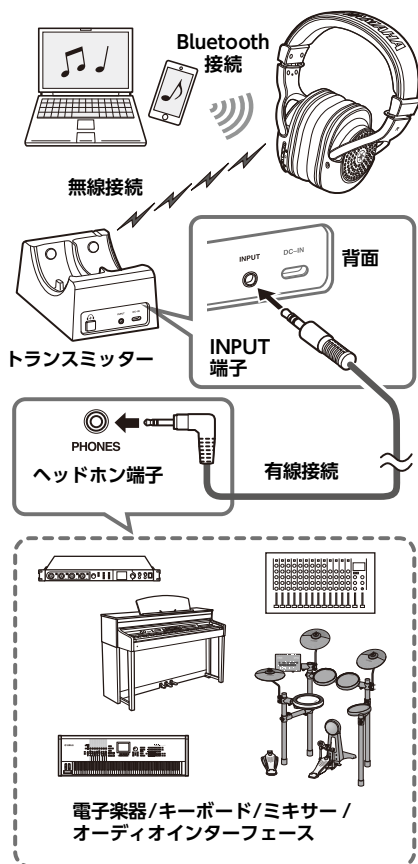
### NOTE

- 有線接続で使用しているとき、以下の機能は使用できません。
  - +キー / -キーでの音量調節
  - 無線通信機能
- ヘッドホンの電源がオンになっていると有線接続した音声は聞こえません。電源キーを長押しして電源をオフしてからお使いください。

# もっと進んだ使い方

## Bluetooth機器と同時に使用する

本製品は、Bluetooth接続したスマートデバイス/コンピューターでの再生音や伴奏を聴きながら、ワイヤレス使用することもできます。



Bluetooth機器を登録(15~16ページ)して接続(16ページ)してから、スマートデバイスで伴奏となる音楽を再生してみましょう。この時、伴奏の音量はスマートデバイス側で調節します。

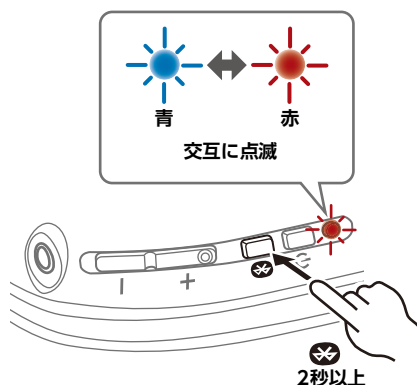
### NOTE

- Bluetoothで接続した機器の再生音量は、本製品の+キー/-キーでは調節できません。

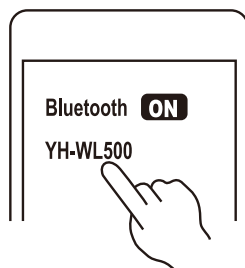
## Bluetooth機器を登録する

本製品と初めて接続するBluetooth機器の場合は、次の手順で本製品とBluetooth機器をお互いに登録してください。

1. 本製品を登録待ち状態にします。  
ヘッドホンの電源がオンの状態で、Bluetoothキーを電源LEDが次の図のように点滅するまで押し続けると、ヘッドホンが登録待ち状態になります。



2. Bluetooth機器側のBluetooth機能をオンにします。  
接続可能なBluetooth機器のリストが表示されます。
3. Bluetooth機器側のリストから本製品を選びます。



接続が完了すると、ヘッドホンから「Connected (コネクテッド)」の音声ガイドが流れます。

**NOTE**

- 本製品の登録待ち状態は、約30秒経過すると自動的に終了します。もう一度登録する場合は、最初の手順からやり直してください。
- 本製品は最大8台のBluetooth機器を登録できます。9台目以降の機器を登録した場合は、最も古い登録情報から削除されます。
- 接続するときにパスキーが必要な場合は、「0000」を入力してください。



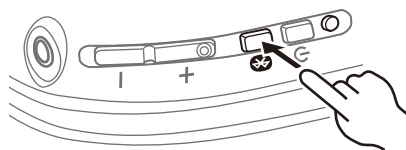
**注意**

- Bluetooth機器の音量を下げてから再生を開始して、徐々に音量を上げてください。聴覚障害の原因になります。

## Bluetooth機器と接続する

### 登録済みのBluetooth機器と接続します。

Bluetoothキーを短く押すと、過去に接続したBluetooth機器を接続の履歴が新しい方から順に検索し、自動的に接続します。



自動的に接続されなかった場合は、本製品は接続待ち状態になります。

Bluetooth機器側から本製品を接続してください。

過去に接続したBluetooth機器(最大8台)といずれも接続できなかった場合、接続待ちは一旦リセットされます。再度Bluetoothキーを短く押して本項の冒頭から接続をやり直してください。

接続が完了すると、ヘッドホンから「Connected (コネクテッド)」の音声ガイドが流れます。

**NOTE**

- 本製品は、1台のBluetooth機器と接続します。複数の機器との同時接続には対応していません。
- 以下の状態のときにBluetoothが1分間未接続となった場合は、ヘッドホンの電源が自動的にオフになります。
  - 無線通信が10分間未接続
  - 無線通信時に30分間無音その場合は電源キーを押して電源をオンにしてください。
- Bluetoothで接続した機器の再生音量は、本製品の+キー/-キーでは調節できません。接続した機器側で音量を調節してください。



## Bluetooth機器との接続を解除する

接続済みのBluetooth機器との接続を解除するには、次の操作を行います。

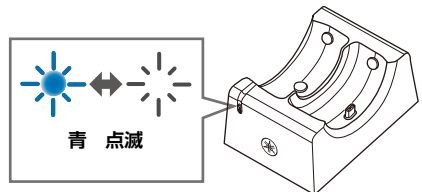
- Bluetooth機器側の電源をオフにする。  
本製品はBluetooth機器の接続待ち状態になります。
- 本製品の電源をオフにする。

## ヘッドホンを増設する

本製品は、ひとつのトランスミッターに対し複数のヘッドホンを増設して同時にワイヤレスで使用することができます。



1. トランスミッター背面の追加キーを押します。  
トランスミッターのステータスLEDが青色に点滅します。



2. ヘッドホンの電源キーを短く2回押します。  
ヘッドホンの電源LEDが青色に点滅しペアリングを開始します。  
ペアリングが完了するとトランスミッターのステータスLEDが青色に点灯します。

### NOTE

- ・ヘッドホンの単体発売はありません。(2022年12月時点)

# こんなときは

## 最初にご確認ください

ご使用中に本製品が正常に動作しなくなった場合は、まず、次のようにしてください。

- **本製品の電源をオフにした後、もう一度オンにしてください。**
- **本製品を十分に充電してください。**
  - ・「ヘッドホンを充電する」(12ページ)
- **また、次の各項目を確認してください。**
  - ・「電源が入らない」(18ページ)
  - ・「充電できない」(18ページ)
  - ・「音が聞こえない」(18ページ)
  - ・「音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる」(18ページ)
  - ・「ヘッドホンとトランスミッターが接続できない」(19ページ)
  - ・「Bluetooth機器と接続できない」(19ページ)
  - ・「操作ができない」(19ページ)
  - ・「解決しない場合は(サポート窓口)」(19ページ)

## 電源が入らない

- **バッテリーの残量が少ない。**

充電してください。

  - ・「ヘッドホンを充電する」(12ページ)

## 充電できない

- **パソコンで充電している場合、パソコンの電源が入っていない。**

パソコンの電源をオンにして、充電してください。

\* すべてのパソコンでの充電を保証するものではありません。
- **付属のUSBケーブル以外を使用している。**

付属のUSBケーブルで、正しく充電できることを確認してください。
- **コネクター A と B の間に異物がある。**

コネクター B の上に異物がないか確認してください。

## 音が聞こえない

- **ヘッドホンとトランスミッターが接続されていない。**

ペアリングをやり直してください。ヘッドホンを一旦トランスミッターにセットし、ステータスLEDが青色の点滅から青色の点灯に変わったらヘッドホンを外します。(12～13ページ)

または、トランスミッター背面の追加キーを押し、ヘッドホンの電源キーを短く2回押します。(17ページ)

- **本製品とBluetooth機器が接続されていない。**

Bluetooth機器と接続してください。

  - ・「Bluetooth機器と接続する」(16ページ)
- **音量が小さい。**

音量を上げてください。

  - ・「音量を調節する」(13ページ)
- **再生が停止されている。**

接続したBluetooth機器側で再生を開始してください。

  - ・「Bluetooth機器と同時に使用する」(15ページ)
- **無線通信使用時、ケーブルが正しく接続されていない。**

3.5mmステレオミニプラグケーブルの端子を本製品と外部機器に正しく接続してください。

  - ・「トランスミッターとお手持ちの機材を有線接続する」(11ページ)
- **抵抗入りのケーブルを使っている。**

本製品を有線接続するときは、付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルをご使用ください。市販のステレオミニプラグケーブルを使う場合には、抵抗が入っていないものをご使用ください。
- **無線通信使用時、外部機器側の音量設定が小さい。**

外部機器の音量を上げてください。

  - ・「Bluetooth機器と同時に使用する」(15ページ)
- **Bluetooth使用時、外部機器側の音量設定が小さい。**

外部機器の音量を上げてください。

  - ・「Bluetooth機器と同時に使用する」(15ページ)
- **ヘッドホンの有線接続時、外部機器側の音量設定が小さい。**

外部機器の音量を上げてください。

  - ・「ヘッドホンを有線で使用する」(14ページ)

## 音がひずむ、ノイズが出る、音が途切れる

- **無線通信の電波状況が悪いため、接続が不安定になっている。**

ペアリングをやり直してください。ヘッドホンを一旦トランスミッターにセットし、ステータスLEDが青色の点滅から青色の点灯に変わったらヘッドホンを外します。(12～13ページ)
- **Bluetoothの電波状況が悪いため、接続が不安定になっている。**

無線アクセスポイントなどの無線機器や、電子レンジなどの電磁波が発生するものから離れてください。

接続したBluetooth機器を、できるだけ本製品の近くになるようにお持ちください。

無線ネットワーク接続機能がある機器の場合、無線ネットワークの電波が通信を妨害している場合があります。その場合はBluetooth機器の無線ネットワーク機能を無効にしてください。

## 操作ができない

- **本製品を充電している。**  
充電中は使用できません。充電終了後、使用してください。
- **ヘッドホンのバッテリーの残量がなくなっている。**  
ヘッドホンを充電してください。  
・「ヘッドホンを充電する」(12ページ)
- **一時的に動作が不安定になった。**  
電源をオフにして、もう一度電源をオンにしてください。通常の操作でヘッドホンの電源をオフできなくなった場合は、電源キーを約6秒以上長押ししてハードウェアリセットを行ってください。電源LEDが消灯したらリセット完了です。
- **ヘッドホンに3.5mmステレオミニプラグケーブルが接続されている。**  
有線接続で使用しているときはキーの操作はできません。ヘッドホンから3.5mmステレオミニプラグケーブルを取り外してください。

## ヘッドホンとトランスミッターが接続できない

- **ヘッドホンとトランスミッターの距離が離れすぎている。**  
ヘッドホンとトランスミッターを近づけてください。
- **電磁波を発する機器(電子レンジ、無線機器など)がそばにある。**  
電磁波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- **電波状況が悪い。**  
ペアリングをやり直してください。ヘッドホンを一旦トランスミッターにセットし、ステータスLEDが青色の点滅から青色の点灯に変わったらヘッドホンを外します。(12～13ページ)  
または、トランスミッター背面の追加キーを押し、ヘッドホンの電源キーを短く2回押します。(17ページ)

## Bluetooth機器と接続できない

- **本製品とBluetooth機器の距離が離れすぎている。**  
本製品とBluetooth機器を近づけてください。
- **電磁波を発する機器(電子レンジ、無線機器など)がそばにある。**  
電磁波を発生する機器の近くで使用しないでください。
- **Bluetooth機器に登録されている接続情報が正しく機能していない。**  
Bluetooth機器の接続情報を削除してから、本製品とBluetooth機器の登録を行ってください。  
・「Bluetooth機器を登録する」(15ページ)

- **本製品に登録されたBluetooth機器の登録情報が削除された。**  
再度、登録を行ってください。  
・「Bluetooth機器を登録する」(15ページ)
- **本製品が別のBluetooth機器と接続している。**  
Bluetooth機器の接続を解除してから、新しいBluetooth機器を接続してください。  
・「Bluetooth機器との接続を解除する」(17ページ)

## 解決しない場合は(サポート窓口)

問題が解決しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

- **日本国内のおお客様**  
お買い上げ店、または同梱の「保証書掲載チラシ」記載の「ご相談窓口」までお問い合わせください。
- **日本以外の地域のおお客様**  
お近くのヤマハ正規ディーラーまたはサービスセンターまでお問い合わせください。

## 主な仕様

### ヘッドホン

型式：オープンエアードイナミック型/オーバーイヤー  
ドライバー口径：φ40 mm  
インピーダンス：32 Ω  
有線入力端子：3.5φステレオミニジャック  
USB充電端子：USB Type-C (USB 1.1)  
質量：315 g

#### ■Bluetooth

無線周波数：2402 MHz～2480 MHz  
最大出力電力(EIRP)：10 dBm  
Bluetoothバージョン：4.2  
対応プロファイル：A2DP, AVRCP  
対応コーデック：SBC  
ペアリング可能台数：8  
SAR測定値：0.15 w/kg

### トランスミッター

インプット端子：3.5φステレオミニジャック  
DC-IN：USB Type-C (USB 1.1)  
質量：400 g  
最大消費電力：2.55 W (5.1 VDC x 500 mA)

#### ■無線通信

デジタルフォーマット：独自方式(24 bit相当)  
無線周波数(動作周波数)：2402 MHz～2478 MHz  
最大出力電力(EIRP)：10 dBm  
最大通信距離：見通しの良い状態で7 m (環境によって異なります)

### 電源

#### ■充電電池

内蔵充電電池：リチウムイオン電池  
充電時間(フル充電)：約3時間  
充電温度：+5～+40 °C  
製品動作温度範囲：0～+40 °C  
電池持続時間(連続音声再生時間)：約9時間

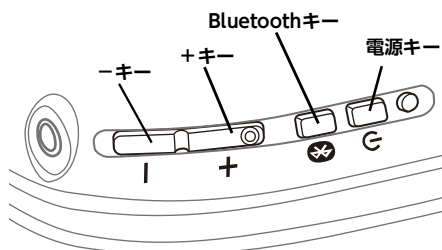
#### ■USB電源アダプター

品番：UNXBU3012-050020SA  
Input：100 VAC～240 VAC  
Output：5.1 VDC/2A (USB-A)

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。  
最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

## 主な操作一覧

本製品の主な操作は次のとおりです。



電源	
電源オン	電源キー
電源オフ	電源キー (1秒間長押し)
音量	
音量アップ	+キー
音量ダウン	-キー
音量連続アップ	+キー (押したまま)
音量連続ダウン	-キー (押したまま)
無線通信	
ペアリング開始	電源キー (2回押し)
Bluetooth	
登録開始	Bluetoothキー (長押し)
登録済機器との接続	Bluetoothキー

## 主な音声ガイド/LED表示一覧

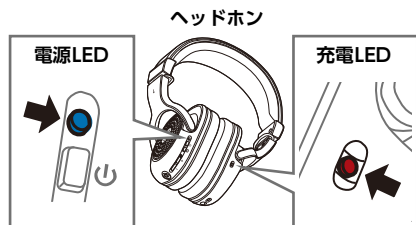
### 音声ガイド

本製品の主な音声ガイドは次のとおりです。

電源	
Power Off (パワー・オフ)	電源オフ
バッテリー	
Battery Low (バッテリー・ロー)	バッテリーの残量が残り少ない
無線通信	
Pairing Successful (ペアリングサクセスフル)	ペアリング成功 接続完了
Pairing Failed (ペアリング・フェイルド)	ペアリング失敗
Bluetooth	
Connected (コネクテッド)	Bluetooth機器の新規登録完了 再接続完了
Disconnected (ディスコネクテッド)	Bluetooth機器との接続を解除 電波状況により接続を解除

## LED表示

本製品の主なLED表示は次のとおりです。



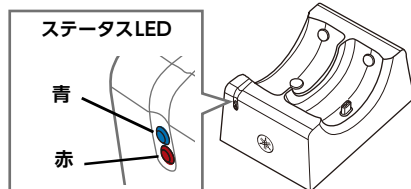
### ■ 電源LED

電源		
電源オン	点灯(青色)	青
電源オフ	消灯	
無線通信		
動作正常	点灯(青色)	青
通信エラー	点滅(赤色) 約1分	赤
ペアリング受信中	点滅(青色) 約10秒以内	青
Bluetooth		
ヘッドホン登録待ち	点滅(赤色と青色が交互)	青 赤
ファームウェアアップデート		
アップデート中	点滅(赤色と青色が交互)	青 赤

### ■ 充電LED

バッテリー		
充電中	点灯(赤色)	赤
充電完了	消灯	

### トランスミッター



### ■ ステータスLED

電源		
電源オン	点灯(青色)	青
電源オフ	消灯	
音声入力		
音声入力過大	点灯(赤色)	赤
無線通信		
動作正常	点灯(青色)	青
RSSI周波数探索中(ヘッドホン設置時)	点滅(青色) →点灯(青色)	青 → 青
無線チャンネル設定中(ヘッドホン設置解除時)	点滅(青色) 約20秒	青
ペアリング送信中(追加キー長押し時)	点滅(青色) 約2分	青
ファームウェアアップデート		
アップデート中	点滅(赤色と青色が交互)	青 赤

# MEMO



# Software Licenses and Copyrights

This product incorporates the following third party software.

For information (copyright, etc.) about each software, please read the terms and conditions stated below. By using this product, you will be deemed to have accepted the terms and conditions.

## Zephyr

© Copyright Zephyr Project members and individual contributors.

## Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

## TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

### 1. Definitions.

"**License**" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"**Licensor**" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"**Legal Entity**" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "**control**" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"**You**" (or "**Your**") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"**Source**" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"**Object**" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"**Work**" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).



**"Derivative Works"** shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

**"Contribution"** shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, **"submitted"** means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as **"Not a Contribution."**

**"Contributor"** shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

**2. Grant of Copyright License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

**3. Grant of Patent License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

**4. Redistribution.** You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "**NOTICE**" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

**5. Submission of Contributions.** Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

**6. Trademarks.** This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

**7. Disclaimer of Warranty.** Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-

INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

**8. Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

**9. Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

## 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闻路1818号云和大厦2楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

制造商：雅马哈株式会社

制造商地址：日本静冈县滨松市中区中泽町10-1

厂名：深圳市冠旭电子股份有限公司

厂址：深圳市龙岗区坪地街道国际低碳城

台灣山葉音樂股份有限公司

YAMAHA MUSIC & ELECTRONICS TAIWAN CO., LTD.

<https://tw.yamaha.com>

總公司：(02) 7741-8888 新北市板橋區遠東路1號2樓

客服專線：0809-091388

原產國：中国

Yamaha Global Site  
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

## YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku,  
Hamamatsu, 430-8650 Japan

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

© 2023 Yamaha Corporation

Published 03/2023 2023年3月 发行  
IPOE-A1

VGK0100